

【様式 02】 高大連携公開講座シラバス

* 科目 No.	25209
----------	-------

1. 開設大学	安田女子大学 文学部	開講場所 (キャンパス・施設)	本学
2. 科目名	安田の日文での学び — 言語・文化・文学		
	学問分野	番 号	11・12 名 称 文化・文学／外国語学・言語学
3. 担当教員	町博光、藤村猛、富永一登、吉目木晴彦 (文学部日本文学科)		
4. 開講期間 (曜日) 開講時間	平成31年8月7日(水)～平成31年8月8日(木) 10時40分～12時10分、13時00分～14時30分 (90分×計4回)		
個別開講日	1回目 8/7	2回目 8/7	3回目 8/8
	4回目 8/8	5回目 /	6回目 /
	7回目 /	8回目 /	9回目 /
	10回目 /	11回目 /	12回目 /
5. 募集定員	50人		
6. 科目内容・ 授業計画	<p>◆1回目 方言研究を越えて 8月7日 10:40～12:10 担当: 町 博光 教授 兵庫県温泉町とインドネシアのタナ・トラジャ族の「牛の角の呼称」を材料として、日本人とトラジャ族の牛に対する考え方をみていく。牛の角には呼称が多く、またプラス評価とマイナス評価の両方に分けることができる。なぜ牛の角を細かく分けて呼ぶのか、なぜ評価をするのか。そこには「牛の角の呼称」と世界観・価値観とが密接に関わっている。</p> <p>◆2回目 「君の名は。」を読む — 「文化」や「名前」に注目して— 8月7日 13:00～14:30 担当: 藤村 猛 教授 新海誠の「君の名は。」は、主人公・三葉と瀧が時を超え、「夢」などを通じて交流する、「むすび」の物語である。そういった主軸の物語に、様々な「文化」や「名前」が密接に絡み合い、作品を盛り上げている。「文化」や「名前」にも注目して、作品世界を読んでいきたい。</p> <p>◆3回目 「買粉児」と「人面桃花」—中国古小説の展開— 8月8日 10:40～12:10 担当: 富永一登 教授 女に一目惚れした男が亡くなり再生する「買粉児」、男に一目惚れした女が亡くなり再生する「人面桃花」、二つの話を読みながら、記録から創作へと展開する中国古小説の流れを考えてみたい。</p> <p>◆4回目 日本語文章表現 8月8日 13:00～14:30 担当: 吉目木晴彦 教授 日本語文章表現の中から、ビジネス文章表現を学びます。 今回は、新規事業提案文書というフレームで、文書の基本構成、文書の基本構成、将来の収支見込みの提示方法の3つを学びます。 日本文学科では、芸術論と並行して実学も学べることを実感してもらいます。</p>		
7. 受講料	無 料		
8. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等) なし		
9. 開講条件※1 あり・ <input type="checkbox"/> ない	① 最少開講人数 (人) 定員超過の不許可は選考により決定 ② 不許可・不開講通知日 (7月12日(金)以前の開講科目は3月末まで/7月13日(土)以降の開講科目は6月末まで)		
10. その他特記事項	受講者についての制限事項、事前に予習しておく資料・文献など特記すべきこと 女子に限る		
11. 開設大学への 交通手段	http://www.enica.jp/ から開設大学のホームページにジャンプして確認してください。		

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。